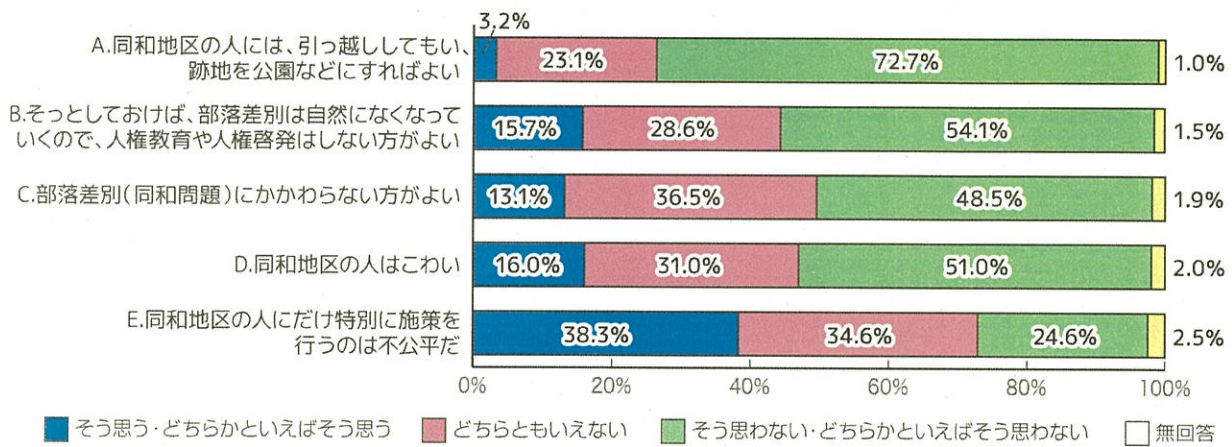


9. 部落差別(同和問題)にかかわる意見をどう思っていますか

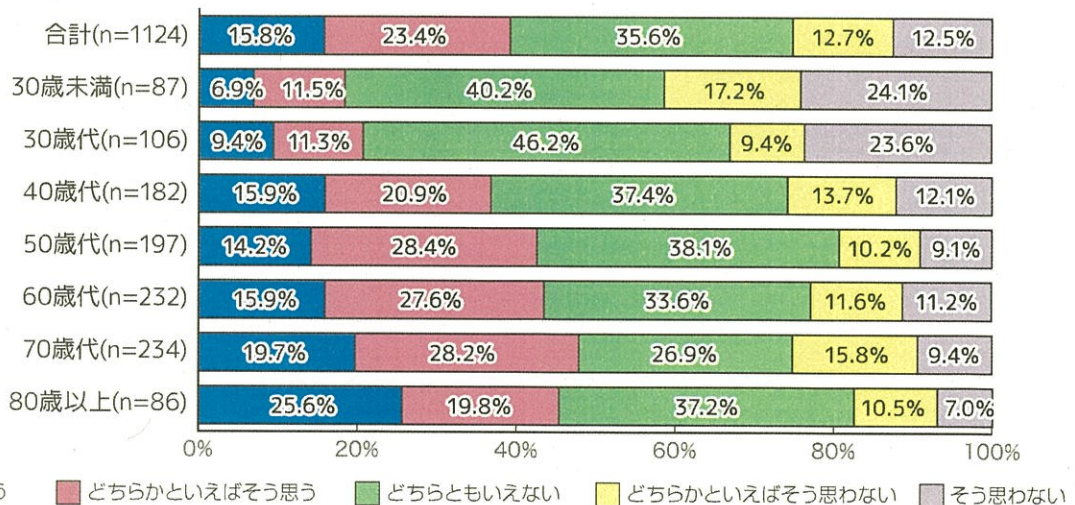
人権に関する問題をめぐって、いろいろな意見があります。部落差別(同和問題)にかかわるA～Eの意見をあなたはどう思うかについて聞きました。



部落差別(同和問題)にかかわるA～Eの意見について、人権尊重・差別解消の視点で捉えられている「そう思わない・どちらかといえばそう思わない」県民の割合は、Aで72.7%、Bで54.1%、Cで48.5%、Dで51.0%、Eで24.6%となっています。Eのみ、人権尊重・差別解消の視点で捉えられている県民が4分の1程度にとどまっています。

部落差別(同和問題)にかかわる意見の中で、「E.同和地区の人にだけ特別な施策を行うのは不公平だ」について、報告書の「第2部 研究編」から一部抜粋して紹介します。

「年齢階層別」×「E.同和地区の人にだけ特別な施策を行うのは不公平だ」



「80歳以上」で「そう思う」が25.6%となっており、おおむね年齢が高くなるほど支持する割合が高く、逆に若年層では支持しない割合が高くなっています。